イスラームの英雄

第 17 巻

ムハンマド・ブン・カースィム

シンドを開いた若き指揮官 — クルアーン、真正なハディース、歴史書に基づいて



HJ CHE ALIM HJ CHE HARON
AK (KELANTAN)
quranscience.my

© 2026 年 / 1448 AH Hj Che Alim Hj Che Haron AK (Kelantan) • quranscience.my • @QuranScienceMY
この電子書籍はムスリムのための無料版です — 販売禁止。

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَٰنِ الرَّحِيمِ

イスラームの英雄

第 17 巻

ムハンマド・ブン・カースィム

シンドを開いた若き指揮官 — クルアーン、真正なハディース、歴史書に基づいて

وَمَا لَكُمْ لَا تُقَٰتِلُونَ فِى سَبِيلِ ٱللَّهِ وَٱلْمُسْتَضْعَفِينَ مِنَ ٱلرِّجَالِ وَٱلنِّسَآءِ وَٱلْوِلْدَٰنِ ٱلَّذِينَ يَقُولُونَ رَبَّنَآ أَخْرِجْنَا مِنْ هَٰذِهِ ٱلْقَرْيَةِ ٱلظَّالِمِ أَهْلُهَا وَٱجْعَل لَّنَا مِن لَّدُنكَ وَلِيًّا وَٱجْعَل لَّنَا مِن لَّدُنكَ نَصِيرًا ﴿٧٥﴾

「あなたがたはどうして，アッラーの道のために戦わないのか。また弱い男や女や子供たちのためにも。かれらは（祈って）言う。「主よ，この不義をなす（マッカの）住民の町から，わた したちを救い出して下さい。そしてわたしたちに，あなたの御許から一人の保護者を立てて下さ い。またわたしたちに，あなたの御許から一人の援助者を立てて下さい。」」

婦人章 4:75

HJ CHE ALIM HJ CHE HARON

quranscience.my | @QuranScienceMY

© 2026 年 / 1448 AH quranscience.my — 無料の電子書籍。販売禁止。

謝辞

弱い者と虐げられた者を守るよう私たちに命じられたアッラーに讃えあれ。私たちの主、預言者ムハンマド ﷺ と、その家族と教友たち、そして善をもってその道に従った人々、とりわけシンドを開いたムハンマド・ブン・カースィムに祝福と平安あれ。

この電子書籍を、最愛の妻

ザハラ・モハマド・ラティフ；

愛する子どもたち、

ムハンマド・ハフィズ、ヌール・ハズワニ、アブドゥル・ハキム、ヌール・ヒダヤ、ノル・アキラ、ノル・アティカ；

そして義理の子どもたち、

ファジラ、マレク、ハニン、ファイリザル、フィルワンに捧げます。

『イスラームの英雄』第 17 巻は、ムハンマド・ブン・カースィム・サカフィーの生涯を語ります。捕らわれたムスリム女性たちの叫びに応え、ダイブルを開き、ダーヒル王を破り、シンドの人々に信仰の自由を与え、最後は政治的混乱の犠牲となってワーシトの牢獄で亡くなった若き指揮官です。その物語は、確かでない話も含めて、典拠について正直に語られています。この知識が「役に立つ知識（イルムン・ユンタファウ・ビヒ）」となりますように。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

この電子書籍の表紙について

この電子書籍の表紙には、人間や動物は描かれていません。描かれているのは日の出のシンドの***インダス川デルタ***で、水面には朝霧がかかり、川岸にはナツメヤシと砂丘が並んでいます。

遠くには***港町の城壁と門***――ダイブルを思い起こさせます――と、その隣に***初期のモスクの基礎と柱***があります。ダイブルの跡地と考えられているカラチ近郊のバンボールの遺跡には、南アジアで最も古いモスクの基礎の一つが残っています。

手前には、川岸の石の上に***鉄の兜***、***槍***、そして***巻いた手紙の入った革の鞄***が置かれています。ムハンマド・ブン・カースィムとハッジャージュの文通、そしてシンドの人々との和平の取り決めの象徴です。桟橋の船は、海路で送られた軍の装備を思い起こさせます。

下部の***濃紺の帯***は***細い金色の線***で縁取られ、著者名が記されています。『イスラームの英雄』のすべての表紙をそろえるため、第1巻から第16巻と同じデザインです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

目次

ムハンマド・ブン・カースィム — *はじめに*

1. ムハンマド・ブン・カースィムとは誰か — *歴史書と伝記*

2. 若き指揮官——指導力は年齢で測られない — *『サヒーフ・ブハーリー』4469*

3. シンドとダーヒル王 — *バラーズリー『諸国征服史』*

4. 「ハッジャージュよ、助けて！」の叫び — *バラーズリー『諸国征服史』；『サヒーフ・ブハーリー』2442；婦人章 4:75*

5. 捕虜の解放 — *『サヒーフ・ブハーリー』3046*

6. 周到な準備 — *バラーズリー『諸国征服史』*

7. ダイブルの開放 — *バラーズリー『諸国征服史』；バンボールの考古学*

8. インダス川を渡る——ダーヒルとの戦い — *バラーズリー『諸国征服史』*

9. ダーヒル王の娘たちの話——事実と伝説のあいだ — *典拠の検討*

10. シンドの人々の信仰の自由 — *バラーズリー『諸国征服史』；雌牛章 2:256；『サヒーフ・ブハーリー』3166*

11. 戦わない者への公正 — *試問される女章 60:8*

12. ルールとムルターン — *バラーズリー『諸国征服史』*

13. 権力の交代とワーシトの牢獄 — *バラーズリー『諸国征服史』；『サヒーフ・ブハーリー』2447*

14. 試練における忍耐 — *『サヒーフ・ムスリム』2999*

15. シンドの人々の涙 — *バラーズリー『諸国征服史』*

16. 遺産——南アジアのイスラームの門 — *まとめ*

17. ムハンマド・ブン・カースィムの物語の典拠 — *表*

18. 人物・場所・年表 — *表*

19. ムハンマド・ブン・カースィムについてのよくある質問 — *12 の質問*

20. 教訓と結び

参考文献

支援と寄付

色の見方：緑の枠 = クルアーンの節；金色の枠 = ハディース；茶色の枠 = スィーラの注（スィーラ書の伝承）；青い表 = 比較。青い下線の伝承者名をクリックすると、sunnah.com の伝承者のページが開く。

ムハンマド・ブン・カースィム

歴史書によれば、サランディーブ（スリランカ）からムスリムの女性たちを乗せた船が、シンドのダイブル港の近くで海賊に奪われました。女性の一人はこう叫びました。*「ハッジャージュよ、助けて！」* その叫びはイラクに届き、数年後、サキーフ族の若い指揮官が捕虜を解放するためにシンドに到着しました。その指揮官こそ*ムハンマド・ブン・カースィム・サカフィー*です。

軍を率いたとき、彼はわずか十七歳ほどだったといわれます。およそ三年の間（ヒジュラ暦 92–95 年／西暦 711–714 年）に、彼はダイブルを開き、インダス川を渡り、ダーヒル王を破り、ムルターンに達しました。さらに重要なことに、彼はヒンドゥー教徒と仏教徒の住民を公正に扱い、彼らが信仰を続けることを認めました。しかし最後には呼び戻され、投獄され、若くして亡くなりました。ハッジャージュの死後の政治的混乱の犠牲となったのです。

この電子書籍は『*イスラームの英雄*』シリーズの第 17 巻です。ムハンマド・ブン・カースィムの物語は歴史書、とくにバラーズリー（ヒジュラ暦 3 世紀）の『諸国征服史』と、より後代の『チャチュ・ナーマ』に由来します。そのため、すべての物語の典拠と等級を正直に示し――確かでないダーヒル王の娘たちの話も含めて――その教訓はクルアーンと真正なハディースに基づいています。

ムハンマド・ブン・カースィムの物語は、虐げられた者の叫びに応え、公正に治め、自らに加えられた不正を忍耐をもって受けた一人の若者の物語です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ムハンマド・ブン・カースィムとは誰か

彼の正式な名は*ムハンマド・ブン・カースィム・ブン・ムハンマド・サカフィー*で、ターイフの*サキーフ族*の出身です。ヒジュラ暦 72 年（西暦 695 年）ごろに生まれました。ウマイヤ朝の東方諸州の総督*ハッジャージュ・ブン・ユースフ・サカフィー*の近親者で、ハッジャージュは若い彼に軍の指揮を託しました。

シンドの前に、ファールス（ペルシア）州で軍の指揮を任されていたといわれます。シンド征服を率いたときの実際の年齢は典拠によって異なりますが、多くは十代、あるいは二十代の初めとしています。

名前と称号

名前・称号	説明
ムハンマド・ブン・カースィム	本名
サカフィー	ターイフのサキーフ族の出身
ファーティフ・アッ＝シンド	シンド（今日のパキスタン）を開いた人
若き指揮官	多くの典拠によれば十代で軍を率いた

教訓

年齢は能力の物差しではありません。イスラームは、能力ある若者に大きな責任を担う道を開きます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

若き指揮官——指導力は年齢で測られない

若者に軍の指揮が任されたことを不思議に思う人もいるでしょう。しかしアッラーの使徒 ﷺ ご自身も、年長の教友たちを含む軍の指揮官に若い*ウサーマ・ブン・ザイド*を任じ、その任命を擁護されました。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 4469 番

حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، حَدَّثَنَا مَالِكٌ، عَنْ عَبْدِ اللَّهِ بْنِ دِينَارٍ، عَنْ عَبْدِ اللَّهِ بْنِ عُمَرَ ـ رضى الله عنهما أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم بَعَثَ بَعْثًا وَأَمَّرَ عَلَيْهِمْ أُسَامَةَ بْنَ زَيْدٍ، فَطَعَنَ النَّاسُ فِي إِمَارَتِهِ، فَقَامَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم فَقَالَ " إِنْ تَطْعُنُوا فِي إِمَارَتِهِ فَقَدْ كُنْتُمْ تَطْعَنُونَ فِي إِمَارَةِ أَبِيهِ مِنْ قَبْلُ، وَايْمُ اللَّهِ إِنْ كَانَ لَخَلِيقًا لِلإِمَارَةِ، وَإِنْ كَانَ لَمِنْ أَحَبِّ النَّاسِ إِلَىَّ، وَإِنَّ هَذَا لَمِنْ أَحَبِّ النَّاسِ إِلَىَّ بَعْدَهُ ".

訳：

アブドゥッラー・ブン・ウマルによると、アッラーの使徒 ﷺ は部隊を送り、ウサーマ・ブン・ザイドをその指揮官に任じられました。人々が彼の指揮を批判すると、アッラーの使徒 ﷺ は立ち上がってこう言われました。*「あなたがたが彼の指揮を批判するなら、以前には彼の父の指揮をも批判していた。アッラーにかけて、彼（ザイド）は指揮にふさわしかった。*そして彼は私にとって最も愛しい人々の一人であった。この者（ウサーマ）も、彼の後、私にとって最も愛しい人々の一人である。」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：イスマーイール・ブン・アビー・ウワイス ← マーリク・ブン・アナス ← アブドゥッラー・ブン・ディーナール ← アブドゥッラー・ブン・ウマル رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』遠征の書、第 4469 番。

等級： サヒーフ（真正）―『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

*典拠：*https://sunnah.com/bukhari:4469

能力と誠実さこそ、指導者の本当の物差しです。しかし正直に言わなければなりません。ムハンマド・ブン・カースィムの任命は近親者ハッジャージュを通してなされ、彼の運命も後にハッジャージュの運命と結びつくことになりました。

教訓

能力ある若者には機会が与えられるべきです。物差しは年齢だけではなく、ふさわしさと誠実さです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

シンドとダーヒル王

歴史の注：辺境の向こうの地

シンドは今日のパキスタン南部、インダス川流域の地域です。当時は首都***ルール***（アロール）に拠るバラモンの王、***ダーヒル王***が治めていました。住民はヒンドゥー教徒と仏教徒でした。

ムハンマド・ブン・カースィム以前にも、ムスリムはシンドにいくつかの遠征軍を送っていました。ウバイドゥッラー・ブン・ナブハーンやブダイル・ブン・タフファ・バジャリーの遠征です。いずれも失敗し、二人の指揮官は戦死しました。

伝承の等級：シンド征服の歴史書に、真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

バラーズリー『諸国征服史』；ヤアクービー『歴史』；イブン・アル＝アスィール『完史』。

教訓

それまでの失敗は努力を止めませんでした。苦い経験は、より周到な準備のための教訓となりました。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版

「ハッジャージュよ、助けて！」の叫び

歴史の注：サランディーブからの船

バラーズリーによれば、サランディーブ（スリランカ）の王は、その地で亡くなったムスリム商人の娘たちを乗せた船をハッジャージュのもとへ送りました。船はダイブルの海域で海賊に奪われました。ヤルブーウ族の女性が*「ハッジャージュよ、助けて！」*と叫びました。知らせが届くと、ハッジャージュは「今行くぞ！」と応えました。彼はダーヒル王に捕虜の解放を求めましたが、ダーヒルは海賊は自分の力の及ばない者たちだと答えました。

伝承の等級：シンド征服の歴史書に、真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

バラーズリー『諸国征服史』；『チャチュ・ナーマ』。

虐げられた信仰の兄弟姉妹を守ることは、アッラーの使徒 ﷺ が教えられた務めです。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 2442 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ بُكَيْرٍ، حَدَّثَنَا اللَّيْثُ، عَنْ عُقَيْلٍ، عَنِ ابْنِ شِهَابٍ، أَنَّ سَالِمًا، أَخْبَرَهُ أَنَّ عَبْدَ اللَّهِ بْنَ عُمَرَ ـ رضى الله عنهما ـ أَخْبَرَهُ أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ " الْمُسْلِمُ أَخُو الْمُسْلِمِ، لاَ يَظْلِمُهُ وَلاَ يُسْلِمُهُ، وَمَنْ كَانَ فِي حَاجَةِ أَخِيهِ كَانَ اللَّهُ فِي حَاجَتِهِ، وَمَنْ فَرَّجَ عَنْ مُسْلِمٍ كُرْبَةً فَرَّجَ اللَّهُ عَنْهُ كُرْبَةً مِنْ كُرُبَاتِ يَوْمِ الْقِيَامَةِ، وَمَنْ سَتَرَ مُسْلِمًا سَتَرَهُ اللَّهُ يَوْمَ الْقِيَامَةِ ".

訳：

アブドゥッラー・ブン・ウマルによると、アッラーの使徒 ﷺ はこう言われました。

*「ムスリムはムスリムの兄弟である。彼に不正をせず、彼を（危険に）見捨てない。*兄弟の必要を満たす者は、アッラーがその必要を満たされる。ムスリムの苦難を取り除く

者は、アッラーが審判の日の苦難の一つを取り除かれる。ムスリム（の欠点）を覆う者は、アッラーが審判の日に彼を覆われる。」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：ヤフヤー・ブン・ブカイル ← ライス・ブン・サアド ← ウカイル・ブン・ハーリド ← イブン・シハーブ・ズフリー ← サーリム・ブン・アブドゥッラー ← アブドゥッラー・ブン・ウマル رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』不正の書、第 2442 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： https://sunnah.com/bukhari:2442

クルアーンもまた、ムスリムに弱い者を守るよう呼びかけています。

婦人章 4:75

وَمَا لَكُمْ لَا تُقَٰتِلُونَ فِى سَبِيلِ ٱللَّهِ وَٱلْمُسْتَضْعَفِينَ مِنَ ٱلرِّجَالِ وَٱلنِّسَآءِ وَٱلْوِلْدَٰنِ ٱلَّذِينَ يَقُولُونَ رَبَّنَآ أَخْرِجْنَا مِنْ هَٰذِهِ ٱلْقَرْيَةِ ٱلظَّالِمِ أَهْلُهَا وَٱجْعَل لَّنَا مِن لَّدُنكَ وَلِيًّا وَٱجْعَل لَّنَا مِن لَّدُنكَ نَصِيرًا ﴿٧٥﴾

あなたがたはどうして，アッラーの道のために戦わないのか。また弱い男や女や子供たちのためにも。かれらは（祈って）言う。「主よ，この不義をなす（マッカの）住民の町から，わた したちを救い出して下さい。そしてわたしたちに，あなたの御許から一人の保護者を立てて下さ い。またわたしたちに，あなたの御許から一人の援助者を立てて下さい。」

訳：三田了一 — quran.com/4:75

教訓

ムスリムは兄弟が不正を受けるのを見捨てません。一人の弱い女性の叫びが、彼女を守るために一つの州全体を動かしたのです。

捕虜の解放

遠征の第一の目的は捕虜の解放でした。歴史書は、ダイブルが開かれた後、そこに捕らわれていたムスリムの捕虜が解放されたと記しています。捕虜の解放はアッラーの使徒 ﷺ の命令です。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 3046 番

حَدَّثَنَا قُتَيْبَةُ بْنُ سَعِيدٍ، حَدَّثَنَا جَرِيرٌ، عَنْ مَنْصُورٍ، عَنْ أَبِي وَائِلٍ، عَنْ أَبِي مُوسَى - رضى الله عنه - قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم " فُكُّوا الْعَانِيَ - يَعْنِي الأَسِيرَ - وَأَطْعِمُوا الْجَائِعَ وَعُودُوا الْمَرِيضَ ".

訳：

アブー・ムーサーによると、アッラーの使徒 ﷺ はこう言われました。*「捕虜を解放し、飢えた者に食べさせ、病人を見舞いなさい。」*

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：クタイバ・ブン・サイード ← ジャリール・ブン・アブドゥルハミード ← マンスール・ブン・ムウタミル ← アブー・ワーイル・シャキーク・ブン・サラマ ← アブー・ムーサー・アシュアリー رضي الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』ジハードと遠征の書、捕虜の解放の章、第 3046 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： https://sunnah.com/bukhari:3046

教訓

不当に捕らわれた者を解放することは、飢えた者に食べさせ、病人を見舞うことと同じく、最も大きな善行の一つです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron ― ムスリムのための無料版

周到な準備

歴史の注：ハッジャージュの計画

それまでの失敗に学んだハッジャージュは、非常に周到な準備をしました。ムハンマド・ブン・カースィムには、シリアの騎兵約 ***6,000*** とラクダ部隊が与えられました。500人で動かしたといわれる***アルース***という大きな投石機（マンジャニーク）を含む重装備は、海路で送られました。バラーズリーはまた、ハッジャージュが綿を強い酢に浸して乾かし、兵士たちがシンドでその綿を水に浸して酢を作れるようにしたと伝えています。ムハンマド・ブン・カースィムは遠征中ずっとハッジャージュと手紙をやり取りしました。

伝承の等級： シンド征服の歴史書に、真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

バラーズリー『諸国征服史』；『チャチュ・ナーマ』。

教訓

アッラーに委ねることは、準備を怠ることではありません。シンドでの成功は、周到な計画と過去の失敗からの教訓の上に築かれました。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ダイブルの開放

歴史の注：最初の港

ムハンマド・ブン・カースィムは、ヒジュラ暦 92–93 年（西暦 711–712 年）ごろ、シンドの主要な港***ダイブル***に到着し、これを包囲しました。投石機アルースが町の寺院の大きな旗竿を倒し、町はついに開かれました。彼はその後ダイブルにモスクを建て、約 ***4,000*** 人のムスリムをそこに住まわせました。

伝承の等級： シンド征服の歴史書に、真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

バラーズリー『諸国征服史』；『チャチュ・ナーマ』。

考古学者は、今日のカラチ近郊の***バンボール***遺跡がダイブルの跡地であると考えています。そこで見つかったモスクの基礎は、南アジアで最も古いものの一つとされます。ただし、そのモスクで見つかった最も古い碑文はヒジュラ暦 109 年（西暦 727 年）のもので、ムハンマド・ブン・カースィムの時代より後です。そのため、この建物が彼の建てたモスクなのか、後に建て直されたものなのかは確かではありません。

教訓

開放の後にモスクを建てたことは、本当の目的が征服だけではなく、イスラームを打ち立てることであったことを示しています。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

インダス川を渡る――ダーヒルとの戦い

歴史の注：ヒジュラ暦 93 年ラマダーン月

ダイブルの後、ムハンマド・ブン・カースィムはニールーンとセフワーンを経て北へ進み、多くの町が和平の取り決めによって降伏しました。それから彼は船を並べた橋で*インダス川*を渡り、戦象を用いるダーヒル王の軍と対峙しました。***ヒジュラ暦93年ラマダーン月***（西暦 712 年 6 月）、ラーワル近くの大きな戦いで、ダーヒル王は戦死し、その軍は敗れました。

伝承の等級： ヒジュラ暦 93 年のダーヒル王に対する勝利は歴史家の間で一致しています。戦いの詳細は主に『チャチュ・ナーマ』によるもので、典拠によって異なります。

参照：

バラーズリー『諸国征服史』；ヤアクービー『歴史』；『チャチュ・ナーマ』。

教訓

大きな障害――広い川と戦象――も、知恵と忍耐によって乗り越えることができます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ダーヒル王の娘たちの話——事実と伝説のあいだ

典拠の注：確かでない話

『チャチュ・ナーマ』によれば、ダーヒル王の二人の娘がカリフのもとに送られ、ムハンマド・ブン・カースィムに辱められたと偽って訴えました。この話では、カリフはムハンマドを死ぬまで生の牛皮に縫い込めるよう命じ、その後、王女たちは父の死の復讐のために嘘をついたと告白したといいます。

この話は、より初期の典拠であるバラーズリーには***見当たりません***。西暦13世紀に編まれたペルシア語の『チャチュ・ナーマ』にのみ現れ、伝説的な特徴を多く含んでいます。バラーズリーは別の、より妥当な理由を挙げています。ムハンマドはハッジャージュの死後の政治的混乱のために呼び戻され、投獄されたのです（第13章参照）。

伝承の等級： 弱く、確かではありません。伝説が混じっています。

参照：

『チャチュ・ナーマ』；バラーズリー『諸国征服史』；シンド征服の典拠に関する現代の歴史研究。

教訓

劇的な話が必ずしも真実とは限りません。たとえ心躍るものでなくても、より初期でより妥当な典拠の伝承を選びます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版

シンドの人々の信仰の自由

歴史の注：ブラフマナーバードの寺院

*ブラフマナーバード*が開かれた後、その住民は寺院を再建し、礼拝を続ける許可を求めました。ムハンマド・ブン・カースィムがハッジャージュに書き送ると、ハッジャージュは、彼らは服してジズヤを納めたのだから、キリスト教徒、ユダヤ教徒、ゾロアスター教徒と同じように扱い、***彼らの神々を礼拝するに任せ***、寺院の再建を妨げてはならないと答えました。バラモンたちも行政を助けるために任用されました。

伝承の等級： シンド征服の歴史書に、真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：
バラーズリー『諸国征服史』；『チャチュ・ナーマ』。

この方針は、クルアーンの原則と一致しています。

雌牛章 2:256

لَآ إِكۡرَاهَ فِي ٱلدِّينِۖ قَد تَّبَيَّنَ ٱلرُّشۡدُ مِنَ ٱلۡغَيِّۚ فَمَن يَكۡفُرۡ بِٱلطَّٰغُوتِ وَيُؤۡمِنۢ بِٱللَّهِ فَقَدِ ٱسۡتَمۡسَكَ بِٱلۡعُرۡوَةِ ٱلۡوُثۡقَىٰ لَا ٱنفِصَامَ لَهَاۗ وَٱللَّهُ سَمِيعٌ عَلِيمٌ ٢٥٦

宗教には強制があってはならない。正に正しい道は誤りから明らかに（分別）されている。それで邪神を退けてアッラーを信仰する者は，決して壊れることのない，堅固な取っ手を握った者である。アッラーは全聴にして全知であられる。

訳：三田了一 — quran.com/2:256

そしてアッラーの使徒 ﷺ は、ムスリムと盟約を結んだ非ムスリムを殺す者に厳しく警告されました。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 3166 番

حَدَّثَنَا قَيْسُ بْنُ حَفْصٍ، حَدَّثَنَا عَبْدُ الْوَاحِدِ، حَدَّثَنَا الْحَسَنُ بْنُ عَمْرٍو، حَدَّثَنَا مُجَاهِدٌ، عَنْ عَبْدِ اللَّهِ بْنِ عَمْرٍو - رضى الله عنهما - عَنِ النَّبِيِّ صلى الله عليه وسلم قَالَ " مَنْ قَتَلَ مُعَاهَدًا لَمْ يَرِحْ رَائِحَةَ الْجَنَّةِ، وَإِنَّ رِيحَهَا تُوجَدُ مِنْ مَسِيرَةِ أَرْبَعِينَ عَامًا ".

訳：

アブドゥッラー・ブン・アムルによると、預言者 ﷺ はこう言われました。*「盟約者（ムアーハド）を殺した者は、楽園の香りをかぐことはない。その香りは四十年の道のりの距離からでも感じられるというのに。」*

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：カイス・ブン・ハフス ← アブドゥルワーヒド・ブン・ズィヤード ← ハサン・ブン・アムル ← ムジャーヒド・ブン・ジャブル ← アブドゥッラー・ブン・アムル رضي الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』ジズヤの書、第 3166 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： https://sunnah.com/bukhari:3166

教訓

イスラームは強制されるものではありません。イスラームに入らなかったシンドの人々も、命と財産と礼拝の場を守られました。そして彼らの子孫の多くが、後に自ら進んでイスラームに入ったのです。

戦わない者への公正

歴史上の報告によれば、ムハンマド・ブン・カースィムは多くの地元の役人をその職にとどめ、税を一定の率に定め、収入の一部を地元の宗教者に与えました。この方針によって、多くの町が戦わずに降伏しました。

アッラーは、ムスリムに戦いを仕掛けない者に善を尽くすことを禁じてはおられません。

試問される女章 60:8

لَّا يَنْهَىٰكُمُ ٱللَّهُ عَنِ ٱلَّذِينَ لَمْ يُقَٰتِلُوكُمْ فِى ٱلدِّينِ وَلَمْ يُخْرِجُوكُم مِّن دِيَٰرِكُمْ أَن تَبَرُّوهُمْ وَتُقْسِطُوٓا۟ إِلَيْهِمْ ۚ إِنَّ ٱللَّهَ يُحِبُّ ٱلْمُقْسِطِينَ ﴿٨﴾

アッラーは，宗教上のことであなたがたに戦いを仕掛けたり，またあなたがたを家から追放しなかった者たちに親切を尽し，公正に待遇することを禁じられない。本当にアッラーは公正な者を御好みになられる。

訳：三田了一 — quran.com/60:8

教訓

ムスリムであれ非ムスリムであれ、すべての人に公正であることはイスラームの教えの一部です。そしてそれは、剣よりも効果的に心を開きます。

ルールとムルターン

歴史の注：パンジャーブまで

ダーヒルに対する勝利の後、ムハンマド・ブン・カースィムは***ブラフマナーバード***を、続いて首都***ルール***（アロール）を開きました。さらに北へ進み、ヒジュラ暦95年（西暦713–714年）ごろ***ムルターン***を開きました。ムルターンには金で満たされた大きな寺院があり、町は「ファルジュ・バイト・アッ＝ザハブ」（金の家の辺境）と呼ばれました。イラクに送られた戦利品は、遠征の総費用を上回ったといわれます。

伝承の等級：シンド征服の歴史書に、真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

バラーズリー『諸国征服史』；イブン・アル＝アスィール『完史』。

教訓

急速な成功には、それを治める知恵が必要です。シンドの開放は軍事的な勝利であるだけでなく、整った統治でもありました。

権力の交代とワーシトの牢獄

歴史の注：政治的混乱の犠牲

ヒジュラ暦95年にハッジャージュが死去し、96年にはカリフ、ワリード・ブン・アブドゥルマリクも亡くなりました。新しいカリフ、*スライマーン・ブン・アブドゥルマリク*は、ハッジャージュとその一族を激しく憎んでいました。彼はシンドに新しい総督を任じ、ムハンマド・ブン・カースィムを鎖につないで連れ戻すよう命じました。ムハンマドはハッジャージュ一族に恨みを抱くイラク総督サーリフ・ブン・アブドゥッラフマーンのもと、イラクの*ワーシト*で投獄され、拷問を受けて、ヒジュラ暦 96 年（西暦 715 年）、まだ若くして亡くなりました。

バラーズリーによれば、連れ去られるとき、彼は有名な詩句を口にしました。«□□□□□□□□□ □□□□□□□□ □ □□□□□□□□□ □□□□□ □□□□□□□ □□□□□□□□□□□ □□□□□□ □□□□□□□□□»——「彼らは私を見捨てた。戦いの日と辺境の守りのために、何という若者を見捨てたことか。」

伝承の等級： シンド征服の歴史書に、真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

バラーズリー『諸国征服史』；イブン・アル＝アスィール『完史』。

アッラーの使徒 ﷺ は、不正がいかに重いかを思い起こさせておられます。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 2447 番

حَدَّثَنَا أَحْمَدُ بْنُ يُونُسَ، حَدَّثَنَا عَبْدُ الْعَزِيزِ الْمَاجِشُونُ، أَخْبَرَنَا عَبْدُ اللَّهِ بْنُ دِينَارٍ، عَنْ عَبْدِ اللَّهِ بْنِ عُمَرَ ـ رضى الله عنهما ـ عَنِ النَّبِيِّ صلى الله عليه وسلم قَالَ " الظُّلْمُ ظُلُمَاتٌ يَوْمَ الْقِيَامَةِ ".

訳：

アブドゥッラー・ブン・ウマルによると、預言者 ﷺ はこう言われました。*「不正は、審判の日における幾重もの闇である。」*

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アフマド・ブン・ユーヌス ← アブドゥルアズィーズ・マージシューン ← アブドゥッラー・ブン・ディーナール ← アブドゥッラー・ブン・ウマル رضي الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』不正の書、第 2447 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： https://sunnah.com/bukhari:2447

教訓

政治的混乱は罪のない者を滅ぼすことがあります。為政者がムハンマド・ブン・カースィムに加えた不正は、隠さずに正直に認めるべき歴史上の過ちです。

試練における忍耐

遠い地で大軍を率いていたにもかかわらず、ムハンマド・ブン・カースィムが反乱を起こしたり、カリフの命令に逆らったりしたことは、歴史上の報告に記されていません。彼は決定を受け入れて帰還しました。アッラーの使徒 ﷺ は、信者のあらゆる状態が彼にとって善であると教えられました。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2999 番

حَدَّثَنَا هَدَّابُ بْنُ خَالِدٍ الأَزْدِيُّ، وَشَيْبَانُ بْنُ فَرُّوخَ، جَمِيعًا عَنْ سُلَيْمَانَ بْنِ الْمُغِيرَةِ، - وَاللَّفْظُ لِشَيْبَانَ - حَدَّثَنَا سُلَيْمَانُ، حَدَّثَنَا ثَابِتٌ، عَنْ عَبْدِ الرَّحْمَنِ بْنِ أَبِي لَيْلَى، عَنْ صُهَيْبٍ، قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم " عَجَبًا لأَمْرِ الْمُؤْمِنِ إِنَّ أَمْرَهُ كُلَّهُ خَيْرٌ وَلَيْسَ ذَاكَ لأَحَدٍ إِلاَّ لِلْمُؤْمِنِ إِنْ أَصَابَتْهُ سَرَّاءُ شَكَرَ فَكَانَ خَيْرًا لَهُ وَإِنْ أَصَابَتْهُ ضَرَّاءُ صَبَرَ فَكَانَ خَيْرًا لَهُ " .

訳：

スハイブによると、アッラーの使徒 ﷺ はこう言われました。*「信者の事柄はなんと素晴らしいことか。そのすべての事柄が彼にとって善であり、これは信者以外の誰にもない。喜ばしいことが訪れれば感謝し、それが彼にとって善となる。災いが訪れれば忍耐し、それが彼にとって善となる。」*

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ハッダーブ・ブン・ハーリド・アズディーとシャイバーン・ブン・ファッルーフ ← スライマーン・ブン・ムギーラ ← サービト・ブナーニー ← アブドゥッラフマーン・ブン・アビー・ライラー ← スハイブ・ルーミー رضى الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』禁欲と心を和らげることの書、第 2999 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に次いで最も真正なハディース集『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠： https://sunnah.com/muslim:2999

教訓

勝利は感謝によって、不正は忍耐によって試されます。ムハンマド・ブン・カースィムは短い生涯でその両方を経験しました。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

シンドの人々の涙

歴史の注：開いた地の人々からの愛

バラーズリーによれば、ムハンマド・ブン・カースィムが連れ去られるとき、*インド（シンド）の人々は彼のために泣き*、その一部はキーラジの町に彼の像を作って記念としました。これは、その多くが非ムスリムであった人々が、彼の公正さと扱いをどれほど重んじていたかを示しています。

伝承の等級： シンド征服の歴史書に、真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

バラーズリー『諸国征服史』。

像を作ることはイスラームの慣習ではありません。この伝承は、当時その多くがヒンドゥー教徒や仏教徒であったシンドの人々が、自分たちの地を開いた指揮官をどれほど慕っていたかを示す証拠としてのみ紹介しています。

教訓

指導者の公正さの物差しは、異なる信仰の人々を含め、彼が治めた人々にどのように記憶されるかにあります。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

遺産——南アジアのイスラームの門

シンドは後にインド亜大陸の*「バーブ・アル＝イスラーム」*（イスラームの門）と呼ばれるようになりました。商人、学者、スーフィーを通して、イスラームはそこから南アジア全体に広まり、今日ではパキスタン、インド、バングラデシュに何億ものムスリムが暮らしています。パキスタンでは、ムハンマド・ブン・カースィムはこの地域のイスラーム史の最初期の人物の一人として記憶されています。

ムハンマド・ブン・カースィムの資質と人柄

資質	彼の物語からの例
虐げられた者の擁護者	捕らわれた女性たちの叫びに応えた
若くして有能	十代で軍を率いた
周到で規律正しい	準備とハッジャージュとの文通
非ムスリムに公正	ブラフマナーバードでの信仰の自由
賢明な統治者	地元の役人をその職にとどめた
忍耐強く従順	反乱せずに召還を受け入れた

教訓

短い生涯でも長い足跡を残すことができます。およそ十三世紀後の今も、彼が開いた地にイスラームは生きています。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ムハンマド・ブン・カースィムの物語の典拠

この表は各物語の典拠と等級をまとめたもので、読者が真正なものと単に有名なものとを区別できるようにしています。

物語	典拠	等級
ウサーマ・ブン・ザイドの指揮	『サヒーフ・ブハーリー』4469	サヒーフ
「ハッジャージュよ、助けて！」の叫び	バラーズリー	歴史
ムスリムは兄弟を見捨てない	『サヒーフ・ブハーリー』2442	サヒーフ
捕虜を解放しなさい	『サヒーフ・ブハーリー』3046	サヒーフ
準備と投石機アルース	バラーズリー	歴史
ダイブル／バンボールのモスク	バラーズリー；考古学	歴史、建物の年代は不確か
ダーヒルに対する勝利（93年）	歴史書	一致した事実
ダーヒルの娘たちの中傷	『チャチュ・ナーマ』	確かではない
ブラフマナーバードでの信仰の自由	バラーズリー；『チャチュ・ナーマ』	歴史
盟約者を殺すことの禁止	『サヒーフ・ブハーリー』3166	サヒーフ
ワーシトでの投獄と死（96年）	バラーズリー	歴史
不正は闇である	『サヒーフ・ブハーリー』2447	サヒーフ
信者の事柄はなんと素晴らしいことか	『サヒーフ・ムスリム』2999	サヒーフ
シンドの人々の涙	バラーズリー	歴史

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

人物・場所・年表

人物	役割
ハッジャージュ・ブン・ユースフ	東方諸州の総督、近親者で遠征の計画者
ワリード・ブン・アブドゥルマリク	征服当時のウマイヤ朝カリフ
ダーヒル王	ヒジュラ暦 93 年に戦死したシンドの王
スライマーン・ブン・アブドゥルマリク	彼を呼び戻したカリフ
サーリフ・ブン・アブドゥッラフマーン	彼を投獄したイラク総督

場所	出来事
ターイフ	サキーフ族の故郷
ダイブル（バンボール）	開かれた港、モスクの建設
インダス川	ダーヒルとの戦いの前に渡った
ブラフマナーバードとルール	開かれた町、信仰の自由
ムルターン	征服の北の限界（95 年）
ワーシト	投獄され亡くなった地（96 年）

年	出来事
72 年ごろ	ターイフで誕生
92〜93 年	シンド遠征、ダイブルの開放
93 年ラマダーン月	ダーヒル王に対する勝利
93〜95 年	ブラフマナーバード、ルール、ムルターン

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版

年	出来事
95 年	ハッジャージュ死去
96 年	ワリード死去、召還・投獄され、ワーシトで死去

ムハンマド・ブン・カースィムについてのよくある質問

この章では、ムハンマド・ブン・カースィムについてよく尋ねられる質問に答えます。答えは簡潔にし、詳細はこれまでの章にあります。

1. ムハンマド・ブン・カースィムとは誰ですか。

シンドを開いた（ヒジュラ暦 92–95 年）サキーフ族出身のウマイヤ朝の若き指揮官です。

2. 軍を率いたとき何歳でしたか。

多くの典拠は十代、約 17 歳としていますが、実際の年齢は典拠によって異なります。

3. シンド遠征はなぜ送られたのですか。

理由の一つは、サランディーブからムスリム女性を乗せた船がダイブルの海域で海賊に奪われたことです。

4. ハッジャージュとの関係は。

遠征を計画し資金を出したハッジャージュ・ブン・ユースフの近親者でした。

5. ダーヒル王はいつ敗れましたか。

ヒジュラ暦 93 年ラマダーン月（西暦 712 年 6 月）です。

6. ヒンドゥー教徒と仏教徒の住民はどう扱われましたか。

ズィンミー（庇護民）として扱われ、礼拝と寺院の再建を認められました。

7. ダーヒルの娘たちの話は本当ですか。

後代の『チャチュ・ナーマ』にのみ現れ、伝説が混じっており、確かではありません。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

8. 征服はどこまで及びましたか。

南のダイブルからパンジャーブのムルターンまでです。

9. なぜ呼び戻されたのですか。

カリフ、スライマーン・ブン・アブドゥルマリクがハッジャージュとその一族に敵対していたためです。

10. どのように亡くなりましたか。

ワーシトで投獄され、拷問を受けて、ヒジュラ暦 96 年（西暦 715 年）に亡くなりました。

11. シンドの人々は彼をどう記憶しましたか。

バラーズリーによれば、連れ去られるとき人々は彼のために泣きました。

12. 彼の物語の最大の教訓は。

虐げられた者を守り、すべての人に公正であり、不正を受けたときに忍耐することです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

教訓と結び

ムハンマド・ブン・カースィムの物語は、海で捕らわれた一人の女性の叫びに始まり、ワーシトの牢獄で亡くなる一人の若者で終わります。その間に、南アジアにイスラームの門が開かれました。

教訓	ムハンマド・ブン・カースィムの物語から
ふさわしさによる指導	ウサーマ・ブン・ザイドの話
虐げられた者を守る	「ムスリムはムスリムの兄弟である……」
捕虜の解放	「捕虜を解放しなさい……」
宗教に強制はない	雌牛章 2:256；ブラフマナーバード
盟約者を守る	盟約者を殺すことへの警告
不正は闇	ワーシトの牢獄での最期
試練における忍耐	「信者の事柄はなんと素晴らしいことか……」
典拠への誠実さ	確かでないダーヒルの娘たちの話

私たちがムハンマド・ブン・カースィムに倣うことができますように。虐げられた者の叫びに応え、すべての人に公正であり、試練のときに忍耐することを。

インシャーアッラー、『イスラームの英雄』シリーズは、イスラームのもう一人の英雄の物語へと続きます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

参考文献

クルアーンと注釈

聖クルアーン、ウスマーン体の本文と三田了一訳。https://quran.com

イブン・カスィール『偉大なるクルアーンの注釈』（雌牛章 2:256；婦人章 4:75；試問される女章 60:8）。

ハディース

『サヒーフ・ブハーリー』2442、2447、3046、3166、4469。https://sunnah.com/bukhari

『サヒーフ・ムスリム』2999。https://sunnah.com/muslim

イブン・ハジャル『ファトフ・アル＝バーリー』；ナワウィー『サヒーフ・ムスリム注釈』。

歴史書と伝記

バラーズリー『諸国征服史』（シンド征服の章）。

ヤアクービー『ヤアクービーの歴史』。

イブン・アル＝アスィール『完史』。

『チャチュ・ナーマ』（シンド征服記）、アリー・ブン・ハーミド・クーフィーによるペルシア語訳。

ズィリクリー『アアラーム（人名辞典）』。

Wikipedia「Muhammad ibn al-Qasim」。https://en.wikipedia.org/wiki/Muhammad_ibn_al-Qasim

QURANSCIENCE.MY の関連シリーズ

『イスラームの英雄』第 1 巻：ハムザ・ブン・アブドゥルムッタリブから第 16 巻：ターリク・ブン・ズィヤードまで。https://quranscience.my/#pahlawan

支援と寄付

この電子書籍はムスリムのために**完全に無料**で発行されており、**決して販売してはなりません**。研究費、ウェブサイト quranscience.my の運営費、そして次の電子書籍の発行のためのご寄付を心から歓迎します – ただし、**義務ではありません**。アッラーがすべてのご寄付を継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）としてお受け入れくださいますように。

雌牛章 2:261

مَّثَلُ ٱلَّذِينَ يُنفِقُونَ أَمۡوَٰلَهُمۡ فِي سَبِيلِ ٱللَّهِ كَمَثَلِ حَبَّةٍ أَنۢبَتَتۡ سَبۡعَ سَنَابِلَ فِي كُلِّ سُنۢبُلَةٖ مِّاْئَةُ حَبَّةٖۗ وَٱللَّهُ يُضَٰعِفُ لِمَن يَشَآءُۚ وَٱللَّهُ وَٰسِعٌ عَلِيمٌ ٢٦١

アッラーの道のために自分の所有するものを施す者を例えてみれば、ちょうど 1 粒が 7 穂を付け、1 穂に百粒を付けるのと同じである。アッラーは御心に適う者に、倍加してくださる。アッラーは厚施にして全知であられる。

訳：三田了一 — quran.com/2:261

サバア章 34:39

قُلۡ إِنَّ رَبِّي يَبۡسُطُ ٱلرِّزۡقَ لِمَن يَشَآءُ مِنۡ عِبَادِهِۦ وَيَقۡدِرُ لَهُۥۚ وَمَآ أَنفَقۡتُم مِّن شَيۡءٖ فَهُوَ يُخۡلِفُهُۥۖ وَهُوَ خَيۡرُ ٱلرَّٰزِقِينَ ٣٩

言ってやるがいい。『本当にわたしの主は、そのしもべの中から御心に適う者に、御恵みを豊かに与えまた或る者には乏しく授けられる。かれはあなたがたが（主の道のために）施すものはすべて返される。かれは最も優れた御恵を与える方であられる。』

訳：三田了一 — quran.com/34:39

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2588 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، وَابْنُ، حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - وَهُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « مَا نَقَصَتْ صَدَقَةٌ مِنْ مَالٍ وَمَا زَادَ اللَّهُ عَبْدًا بِعَفْوٍ إِلاَّ عِزًّا وَمَا تَوَاضَعَ أَحَدٌ لِلَّهِ إِلاَّ رَفَعَهُ اللَّهُ ».

訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「施しは財産を減らさない。人を赦すしもべに、アッラーは尊厳しか増し加えない。アッラーのためにへりくだる者を、アッラーは必ず高められる。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイードとアリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← アル＝アラー・ブン・アブドゥッラフマーン ← 父 アブドゥッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』善行・親族の絆・作法の書、赦しと謙虚さを勧めることの章、ハディース第 2588 番。

等級： サヒーフ（真正）―『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠：https://sunnah.com/muslim:2588

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 1631 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، - يَعْنِي ابْنَ سَعِيدٍ - وَابْنُ حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - هُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « إِذَا مَاتَ الإِنْسَانُ انْقَطَعَ عَنْهُ عَمَلُهُ إِلاَّ مِنْ ثَلاَثَةٍ إِلاَّ مِنْ صَدَقَةٍ جَارِيَةٍ أَوْ عِلْمٍ يُنْتَفَعُ بِهِ أَوْ وَلَدٍ صَالِحٍ يَدْعُو لَهُ ».

訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「人が死ぬと、その行いは三つを除いて途絶える。継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）、役に立つ知識、またはその人のために祈る正しい子どもである。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイードとアリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← ア

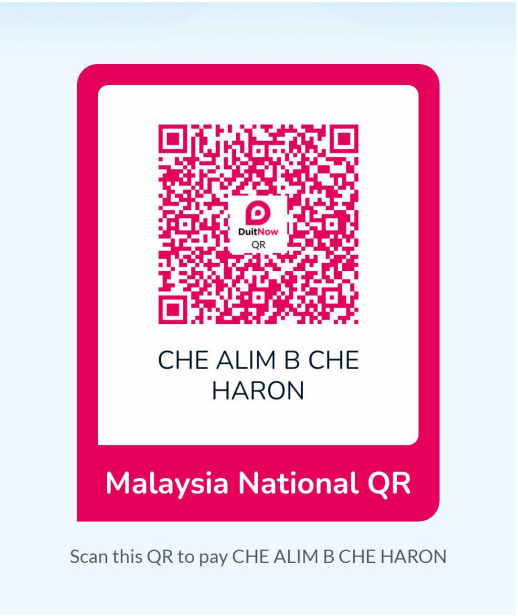
ル＝アラー・ブン・アブドゥッラフマーン ← 父 アブドゥッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضي الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』遺言の書、死後に人に届く報奨の章、ハディース第 1631 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠：https://sunnah.com/muslim:1631

ジャザークムッラーフ・ハイラン・カスィーラ（多大なる善い報いがありますように）



上の QR コード（DuitNow）を読み取って寄付できます。

寄付する

海外からのご寄付：寄付するボタンをクリックするか、こちらへ paypal.me/quranscience

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |